

テーマⅡ 現状：中日労働者の重要な活動

中国労働組合の概況と主な取り組み

中華全国総工会研究室理論部部长 李 睿樟



1 中国労働組合の歩み

1921年7月、中国共産党成立。1921年8月に中国労働組合書記部は上海で創立され、1925年5月中華全国総工会は発足した。2017年末現在、中国労働組合の末端組織は280.9万あり、労働組合員数は3.03億人である。中華全国総工会主席は王東明である。

2 中国労働組合の指導思想

習近平新時代中国特色のある社会主義思想は中国労働組合の指導思想である。

3 労働者・職員を組織し、功績を立てる

知識型、技能型、革新型の産業労働者人材を早速く養成し、中華民族の偉大な復興の夢を実現させることは、中国労働運動の時代のテーマである。

4 国民生活の保障、改善を推し進める

労働者の権益を守り、より積極的な就職政策を推し進め、労働組合の法律援助活動を展開させ、労働争議の解決を図ることは中国労働組合の取り組みの一つである。

5 労働組合自身の改革を深める

労働組合の理論、実践、制度などの面で大胆に新しいものを作り出し、中華全国総工会第17回大会の開幕を迎える